

競艇事業の繰入金を 何に使うか？

村崎 浩史 議員

Q 競艇事業からの一般会計への繰入金のルールについては、競艇事業の利益の約半分を一般会計に繰り入れるという基本方針に変わりはないのか。また、競艇事業からの繰入金の使途については、基本的には子育てや教育目的を対象としているのか。また、どのような事業を対象とすべきかを今後再検討する必要があるのではない

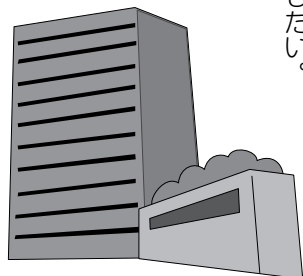
A 競艇事業からの一般会計への繰入金については、基本的には方針に変わりはなく、競艇事業の安定的な経営を考慮し、一般会計の財政状況など市全体の経営を見ながら、競艇企業局と協議していきたい。また、使途については、基本的には子育て支援を中心に実施することに変わりはなく、優先順位を決めて活用する必要があるが、元気なお年寄りのための施策や、図書の購入等にも活用したいと考えている。

「戦略」こそが力ギ！ 資金の調達と運用

神近 寛 議員

Q 今後の自治体運営は、税収を柱とした自主財源の確保が最重要である。市民から託された税金の効率的な運用と、有利な借入金調達には専門的知識と豊富な経験を生かした「戦略」が力ギとなる。そこで、金融・学識経験者等を利用した検討会の設置と、特に若手職員の派遣を含めた研修受講機会の十分な確保を求めたい。

A 本市においては、公金管理委員会を設置しており、新たに検討会を設置する考えはないが、委員会において学識経験者等の専門家からの意見の聴取を検討したい。また、職員の金融知識の取得のため、地方公共団体金融機構が実施している出前講座や、金融機関等の金融の専門家を講師として招き、金融の知識が必要と思われる職員を対象とした研修会等の実施を検討したい。



◆ 他 の 議 会 か ら の 行 政 視 察 受 入 れ 一 覧 ◆

大村市議会では、本市の特色ある事業や取組みについて、全国各地の議会からの行政視察の受入れを行っています。4月から10月までの受入れ状況は、下記のとおりです。(平成27年10月31日現在)

*人数は、議員、理事者、議会事務局随員も含む

月 日	市議会名	常任委員会・会派名	人数	内 容
6月 2日	富山県滑川市議会	会派自民	5名	大村浄水管理センターでの消化ガス発電事業について
7月 8日	香川県丸亀市議会	教育民生委員会	11名	認定こども園について
7月13日	静岡県藤枝市議会	建設経済環境委員会	9名	大村浄水管理センターでの消化ガス発電事業について
7月15日	山形県寒河江市議会	新政クラブ	8名	大村浄水管理センターでの消化ガス発電事業について
8月 5日	静岡県富士市議会	自民党真政会	5名	不登校対策について
8月 6日	長野県松本市議会	教育民生委員会	12名	認知症高齢者支援について
10月 5日	東京都調布市議会	厚生委員会	8名	要保護児童及び家庭への支援強化の取り組みについて
10月 7日	大阪府大東市議会	未来づくり委員会	10名	学校教育について
10月 8日	青森県八戸市議会	無会派	1名	地域包括ケアシステムについて
10月19日	群馬県藤岡市議会	経済建設常任委員会	8名	歴史を活かした観光振興について
10月21日	愛知県東海市議会	建設環境経済委員会	10名	大村市農業基本計画について
10月23日	兵庫県尼崎市議会	総務消防委員会	10名	競艇事業の売り上げ向上策などについて